社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年07月29日

計画の名称	様似町における地震・津波対策の推進												
計画の期間	令和０７年度　～　令和０７年度　(1年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	様似町												
計画の目標	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震による津波被害が懸念される様似町において、津波緊急避難施設の整備を行い避難困難者の解消を図ることにより、安心安全な地域づくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	209	A	209	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）		（R7末）
1	津波緊急避難施設の整備により、津波避難困難者の解消を図る。			
	西町高台周辺地区における津波避難困難者の解消率の増加 地区内津波避難困難者解消者数/地区内津波避難困難者数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000775013

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	様似町	直接	様似町	―	―	地区公共施設等整備（西町高台周辺地区）	津波緊急避難施設の整備　１箇所	様似町	■					209		―
											小計						209		
											合計						209		

案件番号：　0000775013

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
様似町総務課防災・車両係	令和８年３月
	公表の方法
	様似町HPで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設の建設により、西町高台周辺地区における津波避難困難者の解消が図られた
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	施設の建設により、災害備蓄品の保管が可能となった

○特記事項（今後の方針等）

様似町地域防災計画に基づいて地域住民と連携しながら地震津波避難訓練や防災教室を実施し、地域住民の防災意識の向上を目指す

案件番号： 0000775013

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000775013